

令和2年度 「横浜市神奈川区民文化センター（かなつくホール）」 収支予算書及び報告書
(2020.04.01～2021.3.31)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	115,371,000		115,371,000	115,371,000	0	横浜市より
利用料金収入	29,730,000		29,730,000	11,390,670	18,339,330	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	1,000,000		1,000,000	820,924	179,076	横浜市芸術文化教育プラットフォーム
自主事業収入	5,926,500		5,926,500	2,593,820	3,332,680	
横浜市による運営支援（休館期間等）	0		0	4,387,000	△ 4,387,000	休館期間等における新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた横浜市による運営支援
横浜市による運営支援（利用再開後の期間等）	0		0		0	利用再開後の期間等における新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた横浜市による運営支援
雑入	997,000	0	997,000	347,563	649,437	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	350,000		350,000	121,043	228,957	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	647,000		647,000	226,520	420,480	
収入合計	153,024,500	0	153,024,500	134,910,977	18,113,523	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	60,610,000	0	60,610,000	58,474,199	2,135,801	
給与・賃金	60,610,000		60,610,000	58,474,199	2,135,801	
社会保険料			0		0	
通勤手当			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
事務費	8,468,000	0	8,468,000	5,947,351	2,520,649	
旅費	150,000		150,000	99,601	50,399	
消耗品費	1,800,000		1,800,000	1,949,125	△ 149,125	
会議賄い費	20,000		20,000	8,278	11,722	
印刷製本費	2,000,000		2,000,000	304,500	1,695,500	
通信費	2,000,000		2,000,000	1,106,330	893,670	
使用料及び賃借料	2,096,000	0	2,096,000	2,097,840	△ 1,840	
横浜市への支払分	80,000		80,000	81,840	△ 1,840	目的外使用料（自動販売機）
その他	2,016,000		2,016,000	2,016,000	0	
備品購入費	120,000		120,000	123,750	△ 3,750	
図書購入費	40,000		40,000	38,268	1,732	
施設賠償責任保険	90,000		90,000	82,290	7,710	
職員等研修費	30,000		30,000	17,720	12,280	
振込手数料	10,000		10,000	56,600	△ 46,600	
リース料	13,000		13,000	12,518	482	
手数料	50,000		50,000	33,439	16,561	
地域協力費	49,000		49,000	17,092	31,908	
事業費	13,000,000	0	13,000,000	8,184,174	4,815,826	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	1,000,000		1,000,000	698,557	301,443	
自主事業費	12,000,000		12,000,000	7,485,617	4,514,383	
管理費	64,964,000	0	64,964,000	52,510,362	12,453,638	
光熱水費	17,990,000	0	17,990,000	11,587,145	6,402,855	
電気料金	13,290,000		13,290,000	8,711,967	4,578,033	
ガス料金	2,500,000		2,500,000	1,899,763	600,237	
水道料金	2,200,000		2,200,000	975,415	1,224,585	
清掃費	9,000,000		9,000,000	8,125,896	874,104	
修繕費	3,000,000		3,000,000	2,824,387	175,613	
機械警備費	550,000		550,000	523,200	26,800	
設備保全費	17,424,000	0	17,424,000	14,003,886	3,420,114	
空調衛生設備保守	9,000,000		9,000,000	7,779,032	1,220,968	
消防設備保守	700,000		700,000	522,876	177,124	
電気設備保守	700,000		700,000	572,304	127,696	
害虫駆除清掃保守	700,000		700,000	654,000	46,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	6,324,000		6,324,000	4,475,674	1,848,326	
共益費	17,000,000		17,000,000	15,445,848	1,554,152	
公租公課	10,000	0	10,000	3,000	7,000	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税	10,000		10,000	3,000	7,000	
その他（ ）			0	0	0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	5,972,500	0	5,972,500	9,791,891	△ 3,819,391	
本部分	5,972,500		5,972,500	9,539,128	△ 3,566,628	
当該施設分			0	252,763	△ 252,763	
二一ズ対応費	0	0	0	0	0	
支出合計	153,024,500	0	153,024,500	134,910,977	18,113,523	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費収入				2,593,820		
自主事業費支出				7,485,617		
自主事業収支				△ 4,891,797		

管理許可・目的外使用許可収入				121,043		
管理許可・目的外使用許可支出				81,840		
管理許可・目的外使用許可収支				39,203		

横浜市神奈川区民文化センター「かなつくホール」令和2年事業報告

1. 施設の概要

施設名	横浜市神奈川区民文化センターかなつくホール
所在地	横浜市神奈川区東神奈川一丁目10番地1
構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造地下1階地上19階建ての 地上1階から4階部分の各一部を専有
敷地・延床面積	専有面積 2,950 m ²
開館日	平成16年7月16日

2. 指定管理者

法人名	横浜メディアアド・清光社 共同事業体 代表企業：株式会社 横浜メディアアド
所在地	横浜市神奈川区栄町5番地1
代表者	代表取締役社長 三浦 彰久
設立年月日	昭和58年1月22日
指定期間	平成28年4月1日から令和4年3月31日まで

3. 人員配置

項目	人数
館長	1
副館長（運営担当責任者）	1
事業担当責任者	1
舞台技術責任者	1
施設担当責任者	1
運営担当者	3
事業担当者	1
舞台技術担当者	2
経理担当者	1
カルチャースタッフ（受付）	13

4. 事業実績

（1）利用者数

24,083

開館日数

348

(2) 部屋稼働率

	利用可能数	利用数	利用率	利用者数
ホール	1,044	514	49.2%	13,823人
ギャラリーA	348	115	33.0%	2,298人
ギャラリーB	348	104	29.9%	2,139人
音楽ルーム	1,740	732	42.1%	3,140人
練習室A	1,740	963	55.3%	1,680人
練習室B	1,740	668	38.4%	1,003人
全体	6,940	3,096	41.3%	24,083人

(3) 自主事業実施内容

内容	開催数	参加人数(延べ人数)
アーティスト支援事業	4	439人
地域連携事業	9	1,140人
芸術鑑賞を深める事業(鑑賞型)	22	3,442人
芸術鑑賞を広める事業(体験型)	7	2,582人
合計	42	7,603人

5. 委託料収支状況【協定書による経費】(単位:円)

項目	予算額	決算額	増△減
収入			
指定管理料	115,371,000	115,371,000	0
利用料金収入	29,730,000	11,390,670	18,339,330
事業収入	7,923,500	8,149,307	▲225,807
合計	153,024,500	134,910,977	18,113,523

支出			
人件費	60,610,000	58,474,199	2,135,801
管理費	64,964,000	52,510,362	12,453,638
事業費	13,000,000	8,184,174	4,815,826
事務費	8,468,000	5,947,351	2,520,649
事務経費	5,972,500	9,791,891	▲3,819,391
公租公課	10,000	3,000	7,000
合計	153,024,500	134,910,977	18,113,523

収支計	0	0	0
-----	---	---	---

令和2年度 横浜市神奈川区民文化センター 自主共催事業報告

No.	タイトル	実施時期	会場	動員数	内容
1	かなっくkidsチャンネル 子ども向け動画配信 10のプログラム	6月13日～ 11月26日	ホール その他	3,852	<p>コロナ禍の下、自粛生活において家で工作や演奏を家族で楽しめる参加型コンテンツ「かなっくkidsチャンネル」を企画制作した。アーティストが自宅で録画した動画や、ホールで撮影した動画などを編集し無料で配信した。3月31日時点での各プログラムの視聴回数にて集客をカウントした。今後もカウント数は伸びることが予想される。</p> <p>①かなっくkidsチャンネル 夏の星座と天の川とピアノ曲(7月5日配信開始 280回)</p> <p>②かなっくkidsチャンネル おうちde打楽器(6月27日 234回)</p> <p>③かなっくkidsチャンネル ビリビリエレクトリックゲーム!!(6月13日 184回)</p> <p>④かなっくkidsチャンネル おうちde発声練習(7月11日 259回)</p> <p>⑤かなっくkidsチャンネル おうちdeダンボールアート(7月25日 98回)</p> <p>⑥かなっくkidsチャンネル おうちde落語(8月8日 1591回)</p> <p>⑦かなっくkidsチャンネル おうちde二つ打ち(8月22日 77回)</p> <p>⑧かなっくkidsチャンネル おうちde小鼓(9月12日 139回)</p> <p>⑨かなっくkidsチャンネル おうちde歌曲 シューベルト作曲「魔王」(10月29日 637回)</p> <p>⑩かなっくkidsチャンネル 冬の星座とチェロ曲(11月26日 353回)</p>
2	【かなっくYouTubeチャンネル】KANACK芸術のすすめ!芸術鑑賞豆知識 配信6回	6月12日～ 8月22日	ホール	1,003	<p>これまでホールに足を運ぶ機会がなかった人に芸術鑑賞の魅力を伝える「KANACKの芸術のすすめ!芸術鑑賞豆知識」を配信した。</p> <p>①KANACKの芸術のすすめ!芸術鑑賞豆知識～クラシック音楽とモーツァルト～(6月12日より配信 視聴回数579回)</p> <p>②KANACKの芸術のすすめ!芸術鑑賞豆知識～ハイドン・モーツァルト・ベートーヴェンとピアノ～(6月26日より配信 126回)</p> <p>③KANACKの芸術のすすめ!芸術鑑賞豆知識～バロック音楽・バッハ・キリスト教～(7月10日より配信 111回)</p> <p>④KANACKの芸術のすすめ!芸術鑑賞豆知識～現代アートを楽しもう!～(7月24日より配信 70回)</p> <p>⑤KANACKの芸術のすすめ!芸術鑑賞豆知識～ヨコハマトリエンナーレへ行こう!(8月8日より配信 43回)</p> <p>⑥KANACKの芸術のすすめ!芸術鑑賞豆知識～上野deアートを楽しむ(8月22日より配信 74回)</p>
3	【動画配信】はじめの 一歩コンサートJUMP	7月26日(日)	ホール	117	<p>コロナウイルスの影響で昨年度より延期したシリーズの3回目の集大成のコンサート。コロナ感染拡大防止の規制下において集客人数に問題があったため有料配信での公演を試みた。前日までに75回線、当日の配信までの時間で25回線、終演後に17回線の視聴券が売れた。有料配信でどれほどの集客が見込まれるかの指標にもなった。</p> <p>コンサートの内容はベートーヴェンとシューマン、リストの作品から、子どもにも親しみを持ってもらうため、トークをはさんだ60分コンサートを実施した。</p>
4	ベートーヴェンの会 ベートーヴェンのヴァイ オリン・ソナタ	9月24日(木)	ホール	138	<p>ベートーヴェン生誕250周年の企画として全6回のランチタイムコンサートシリーズの第1回目になる。出演者に日本フィルハーモニー交響楽団、ソロ・コンサートマスターを迎えた。ピアノ演奏者とは日頃よりコンビを組まれ、二人の息の合った素晴らしいアンサンブルに、お客様の満足度も高かった。また、2020年度においてコロナ禍の下、観客を迎えての初めてのコンサートという事もあり、アンケートには「音楽をまた聴くことが出来て幸せ」「1席空けての配席に感謝する。落ち着いて音楽を楽しむことが出来た」など、コンサート再開への喜びの声が多く寄せられた。</p>
5	ベートーヴェンの会 ベートーヴェンのピアノ 三重奏曲 (5月よりの 延期分、2回公演)	10月1日(木) 午前・午後 2回公演	ホール	207	<p>ベートーヴェン生誕250周年として企画した全6回のランチタイムコンサートシリーズの第2回目(本来は1回目の「ベートーヴェンの会」の公演だったが、新型コロナウイルス感染防止対策で1,2回目の公演を延期したため、2回目となった)。</p> <p>今回取り上げたのは、ベートーヴェンのピアノ・ヴァイオリン・チェロによるトリオの公演。</p> <p>本コンサートシリーズナビゲーターのピアノ奏者、新日本フィルハーモニー交響楽団員のヴァイオリン・チェロ奏者2名を出演者として招いた。</p> <p>それぞれの楽器が主張しあい、それでいて調和の取れた素晴らしい演奏によって、珍しい編成の作品であるにもかかわらず、お客様からは「ベートーヴェンの三重奏曲は初めて聴いたが、素晴らしかった」「他の三重奏曲にも興味が出たので、聴きたい」などの声を寄せられた。</p>

No.	タイトル	実施時期	会場	動員数	内容
6	かなっくオンラインチャンネル特別編『魔王』	10月29日(木) オンライン配信	ホール	0	毎年かなっくホールで開催している、miniminiオペラ ようこそ！魔法の箱へに出演いただいているバリトン歌手、ピアノ演奏者を迎え、かなっくホールでの収録を行った。 本来は「トゥーランドット」の公演を行う予定だったが、ホールコンサートは中止とし、シューベルトの「魔王」を収録、オンラインで配信した。 この曲はドイツ語であるが、歌詞が4役のストーリー仕立てとなっており、字幕に日本語訳も入れ、視聴者がより作品の世界に入れるよう工夫を行った。(人数カウントは視聴回数にてかなっくkidsチャンネルに記載)
7	神奈川小学校アウトリーチ	10月13日(火)、 20日(金)、 30日(金)、 11月2日(金)	神奈川小学校、 ホール、 音楽ルーム	480	例年実施している4年生対象のプログラムが大変好評で、今年度の4年生には歌舞伎囃子作曲プログラムを実施した。 全4回のプログラム(10月13、23、30日、11月2日)で構成し、4回目の11月2日は集大成として、かなっくホールで発表会を開催した。 講師の合図を見逃さないようにと子どもたちの真剣なまなざしと、拍手を受けた時の誇らしげな様子など、発表会に駆け付けた保護者たちも大変感動されていた。音楽を作る際の子どもの発想力の豊かさと、やり遂げる力の素晴らしさを改めて感じた。
8	ベートーヴェンの会 ベートーヴェンのピアノソナタVol.1	11月26日(木)	ホール	150	ベートーヴェン生誕250周年、全6回のランチタイムコンサートシリーズの第3回目はベートーヴェンのピアノソナタの演奏を行った。 ベートーヴェンピアノソナタの3曲の大曲の演奏は、後世の作曲家に多大な影響を与えたベートーヴェンの偉大さを再確認する公演となった。 ベートーヴェンの作品の愛好家は多く、さらにはピアノ演奏者の熱意も伝わり、観客の満足度は非常に高かったのがアンケートや退館時の表情からうかがえた。
9	浦島小学校アウトリーチ	12月15日(火)	浦島小学校	96	何をするかという目的を示さない、遊びを軸として思考していく活動を行った。 クラフト紙を使用したのが、クラフト紙は可塑性が高く、また触れた時の音も児童らが関わりたくなる応答性として活発な活動を誘発している印象を受けた。グループ活動では遊びで培われた情報を共有し、子どもたちは遊びを一層深めた思考を感じ取ることができたと感想が寄せられた。
10	幸ヶ谷小学校アウトリーチ	12月17日(木)	幸ヶ谷小学校	126	箏を7艘保有している小学校からの依頼で、5年生3クラス1回ずつの体験で「さくらさくら」を演奏できるようなプログラムを実施した。2人1組で演奏できるよう箏を追加で8艘レンタルした。どのクラスにも音楽に興味を持たず、授業中に立ち歩いてしまう児童がいるとのことだったが、このプログラムでは能動的に授業に関わり、箏を楽しそうに演奏していた。
11	ベートーヴェンの会 弦楽四重奏曲	12月24日(木)	ホール	230	ベートーヴェン生誕250周年として企画した全6回のランチタイムコンサートシリーズの第4回目である。在京プロオーケストラの演奏家で構成された、かなっくホール専属のカンオペイアカルテットによるベートーヴェンの四重奏曲が演奏された。ベートーヴェンの四重奏曲の中でも大曲と言われる2曲であったが、奏者の技術と豊かな表現力により、演奏後に客席からため息がこぼれるほどであった。「なかなか聴くことの出来ない編成だが、素晴らしかった」など、好評を得た。

No.	タイトル	実施時期	会場	動員数	内容
12	フロイデ2Daysコンサート ①トークコンサート ②ピアノトリオ ③弦楽合奏	①12月26日(土)13:00 ②12月26日(土)15:00 ③12月27日(日)15:00	ホール	188	①12月26日(土)13:00公演のコンサートではクラシック音楽ファシリテーターとピアニストによるトークコンサートを企画した。ベートーヴェンのソナタを取り上げたものだったが、2人の作曲家と作品のエピソードの解説もあり、より深く作品に理解没入できるコンサートとなった。 ②12月26日(土)15:00公演のコンサートでは、かなっくホール専属カルテットとピアニストによるトリオコンサートで観客に楽しんでいただいた。ベートーヴェンとピアノの作品を取り上げ、どちらも生命力漲る演奏だった。 ③12月27日(日)15:00公演は弦楽合奏である。カシオペアカルテット、かなっくホール専属の室内オーケストラであるカメラータかなっくと新日本フィルハーモニー交響楽団メンバーによる弦楽合奏。音楽を奏でる喜びを感じられる若手演奏家のエネルギーで確かな技術を垣間見るコンサートとなった。 各回とも反響があり、「コロナで大変な年となったが、心が晴れやかになった」「生で聴ける喜びを感じた」など、多くの声が寄せられた。
13	ステイホームを楽しもう 新春LIVE出舞一丁 (おやじダンスパフォーマンス)	1月6日(水)	ホール ホワイエ	124	かなっくホールを拠点とし活動するパフォーマンスグループ出舞一丁は、10代から70代の自称おやじの集まりで、2017年の伊藤キムプロデュース「おやじカフェ」から派生した。今や商店街や地区祭り、イベントなどに横浜市内だけでなく都内からもお声がかかる人気ぶりである。 毎年開催していた「おやじbeerホール」がコロナ禍で開催できないため、初体験のLIVE配信を試みた。かなっくホールのFacebookから無料で視聴可能とした。
14	共催事業: お囃子プロジェクト特別 配信公演ダイジェスト	1月10日(日)	ホール	251	若手歌舞伎囃子の二人が率いる「お囃子プロジェクト」は、毎回多彩なゲストを迎えてお囃子の可能性を広げている。昨年1月に開催した新春ライブは多くの世代に受け入れられ、人気公演となったが、残念ながら2021年1月はコロナ禍の影響で、無観客有料配信に変更した。今回は、その収録の様態をダイジェストにまとめ、歌舞伎囃子の楽しさや日本舞踊のかっこよさ、そしてヴィブラフォンとのコラボの面白さを知っていただく機会とした。
15	【動画配信】おとなJAZZ ～JAZZギターと男性 ヴォーカル～	1月23日(土)収録。 1/30(土)～ 2/5(金)有料 配信	ホール	32	新型コロナウイルス感染防止対策で無観客にて当ホールで撮影、録音したものを有料配信を行った。 冒頭は音楽コンシェルジュ、ジャズギタリスト、ヴォーカルの3名によるJAZZトークを行い、後半はオルガン、ドラム奏者も加わり、スタンダードナンバーを中心としたプログラムによるライブとなった。無観客であったが、熱のこもった臨場感あふれるステージを視聴者に送ることができた。
16	【動画配信】ベートー ヴェンの会⑤ ベートー ヴェンのピアノソナタ Vol.2	2月5日(金)収録 2月20日 (土)～2月26 日(金)有料配 信	ホール	19	ベートーヴェン生誕250周年として企画した全6回のランチタイムコンサートシリーズの第5回目の「ベートーヴェンの会」の公演であったが、新型コロナウイルス感染防止対策で無観客にて有料配信を行った。当ホールレジデントアーティストによるベートーヴェンのピアノソナタを演奏だけではなく、演奏前にピアニストと音楽ファシリテーターによる曲目解説もあり、画面を通して視聴者に音楽の楽しみ方、楽曲の聴きどころを具体的に伝えることができた。
17	【動画配信】兵士の物語	2月9日(火)収録。 2月21日有料 配信	ホール	77	神奈川県文化芸術活動再開加速化事業補助金を受けての公演となった。当初は通常のホール公演と撮影の入る公演の2回を予定していたが、新型コロナウイルス感染防止対策のため、無観客での収録を行い、有料配信した。本来は、朗読とオーケストラのために作曲された楽曲であるが、狂言、ダンスとオーケストラのための脚本に再構成し、公演を実施した。朗読が日本伝統芸能である狂言と、躍動感溢れるコンテンポラリーダンスで表現され、より作品の持つ世界観を伝える公演となった。
18	白幡小学校アウトリーチ	2月26日(金)	白幡 小学校	120	昨年度からの継続事業であったガムラン体験授業だが、コロナ禍のため開催することができず、今回は講師にガムランという楽器の説明、また具体的にガムラン演奏を使ったインドネシアの影絵の動画作品を制作依頼し、完成した映像を学校で鑑賞してもらうことになった。直接学校に向かうことはできなかったが、ガムランを知る機会を提供することが出来た。

No.	タイトル	実施時期	会場	動員数	内容
19	子安小学校アウトリーチ	3月11日(木)	子安小学校	194	初対面の人が集まる場面において緊張をほぐす目的で活用される「アイスブレイク」はワークショップの冒頭部分にもよく活用される。今回はワークショップで活用するアイスブレイクのプログラムを実施した。2年生が45分間でクリエイションの面白さを知ることが出来るプログラムを提供することで、今後の学校生活でのグループ活動が有意義なものとなるようにするのが狙いである。まずはクラス単位で、最後は複数グループでの共同創作で、「みんなで作ろう!」をテーマに全員がカラフルスティックを持ち寄り、ひとつの大きな作品を作った。制作過程は子どもたちに共同作業の達成感をもたらした。
20	【動画配信】こどもJAZZ	3月13日(金)ホールにて収録。3月20日～26日イープラスにて有料配信	ホール	28	新型コロナウイルス感染防止対策のため、無観客で収録、有料配信を行った。プログラムは馴染みのあるスタンダードナンバーで構成され、公演時間は30分とした。視覚的効果も狙い、オリジナルの動くイラストも投影した。出演者はニューヨークを拠点にするJAZZピアニストを中心にトリオ、女性ヴォーカルで構成し、楽器の紹介や、ミュージシャンになったきっかけなど、トークも子どもだけでなく大人にも興味深い内容であった。
21	ベートーヴェンの会⑥ ベートーヴェンのピアノ協奏曲	3月25日(木) 11:00～12:00	ホール	126	ベートーヴェンの会の最終回の公演であった。1年に渡り、生誕250周年のクラシック音楽の大家であるベートーヴェンの楽曲をコンサートで取り上げてきた。今回はピアニストの平澤匡朗氏と、かなつくホール専属の室内オーケストラ「カメラータかなつく」が演奏するピアノ協奏曲であった。ベートーヴェンの作曲した楽曲は有名なものが多いが、演奏前に楽曲とベートーヴェンについてのトークがあったこともあり、より理解が深まったとお客様には大変好評だった。
22	倉田莉奈ピアノリサイタル ～あかつきの歌～	3月28日(日) 14:00～16:00	ホール	45	2020年度を締めくくる自主事業ホール公演は、フランスに留学経験を持つかなつくホールレジデンスアーティスト(ピアノ)によるピアノリサイタルとなった。選曲は得意とするフランスの作曲家の作品が中心となった。コロナ禍の下、聴衆の心の癒しになるようにという願いを込めたプログラムで、お客様から「初めて聴く曲もあり心に響いた」「ピアノリサイタル企画を継続実施してほしい」との要望もいただき、音楽の持つ力、心を穏やかにする効果を再認識した。
	全22事業開催	動員総数		7,603	